（様式第２号）

令和　７年　５月　２１日

SDGs 達成に向けた宣言書

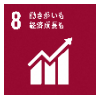
宣言者　所在地　秋田県能代市河戸川字大須賀 37-1
名　称　株式会社ワタナベデンキ
代表者　代表取締役社長　渡部　慶哲

株式会社ワタナベデンキ　は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を次のとおり宣言します。

SDGs 達成に向けた取組方針等と目指す姿

ｶｰﾎﾞﾝﾆｭｰﾄﾗﾙによる CO2 削減、再ｴﾈ発電所の O＆M に従事し貢献する。

３側面 (主な分野に☑)	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標	重点的な取組及び指標の進捗状況 （※初回記入不要） 初回登録年月日：R4 年　6 月　17 日	関連する主な SDGs ゴール（最大３つ）
☑経済 □社会 ☑環境	電化によるカーボンニュートラルの促進	省エネルギー製品の展開（2022 年 20%→2030 年 50%）	・工事等で使用しているケーブルにエコケーブルを採用 ・省エネ効果のある家電販売、リースの切替推進中→トップランナー家電の採用	7 11 13
□経済 ☑社会 ☑環境	太陽光発電所等のメンテナンス業務	ﾄﾞﾛｰﾝやﾊﾝﾃﾞｨｻｰﾓｸﾞﾗﾌｨｰを活用した多様なｻｰﾋﾞｽの提供（2022 年 14 カ所→2030 年 30 カ所）	・太陽光発電所ﾒﾝﾃﾅﾝｽ業務→14 か所継続中・自社メガソーラーのパネル交換作業中 ・風力発電所ﾒﾝﾃﾅﾝｽ業務 →2022 年 4 カ所 2023 年 6 カ所 2025 年 8 カ所	9 11
□経済 □社会 □環境				

ゴール番号	内容	アイコン
1	貧困をなくそう	
2	飢餓をゼロに	
3	すべての人に健康と福祉を	
4	質の高い教育をみんなに	
5	ジェンダー平等を実現しよう	
6	安全な水とトイレを世界中に	
7	エネルギーをみんなに、そしてクリーンに	
8	働きがいも経済成長も	

ゴール番号	内容	アイコン
9	産業と技術革新の基盤をつくろう	
１０	人や国の不平等をなくそう	
１１	住み続けられるまちづくりを	
１２	つくる責任、つかう責任	
１３	気候変動に具体的な対策を	
１４	海の豊かさを守ろう	
１５	陸の豊かさも守ろう	
１６	平和と公正をすべての人に	
１７	パートナーシップで目標を達成しよう	